

78 人から学ぶ

昨日、3年生が社会科学習の一環として、ゲストティーチャーをお招きして「昔の暮らし」について学びました。

屏風ヶ浦地域にお住まいだった根岸様から、昭和時代からのこの地域の暮らしや、学校での生活、放課後の遊び等について、お話を伺いました。



市電のこと、埋め立て前の海岸線のこと、衣服や食事、学校の宿題、秘密基地づくりなど、まさに子どもたちが調べ学習でネットから受け取った情報が、生の話として展開されましたので、興味津々。しっかりとお話を聞き、なかなか鋭い質問も最後には飛び出していました。

私自身も伝え聞いていただけの話も多かったので、大変勉強になりました。お話になりすぎて、肝心の授業風景画像を残すことを忘れるという、大失態を演じてしまいました。

以前にもここで書かせていただきましたが、書物やネット情報からの学びも大切ですが、実物に触れることや、人から学ぶことはさらに子どもたちの学びを深いものとしていきます。新型コロナウイルスの影響も徐々に低くなり、今後こうした学が増えてきてほしいものです。